

国立循環器病研究センターで脳梗塞の治療を受けられた患者さん・ご家族様へ

研究へのご協力をお願い

当院では、以下の臨床研究を実施しています。この研究は、普段の診療で得られた以下の情報を解析してまとめるものです。この研究のために、新たな検査等はいりません。ご自身またはご家族がこの研究の対象者にあたると思われる方で、ご質問がある場合、以下の担当者までご連絡ください。また、この研究に診療の情報を使ってほしくないのご意思がある場合も、遠慮なくご連絡ください。お申し出以降は、その方の情報はこの研究には利用せず、すでに収集した情報があれば削除します。お申し出による不利益は一切ありません。ただし、解析を終了している場合には、研究データから情報を削除できない場合がありますので、ご了承ください。

【対象となる方】2016年6月～2020年12月の間に、脳梗塞で入院した方

【研究課題名】SCAN 研究データベースを活用した、未診断のがんと既知のがんにおける急性期脳梗塞の臨床的特徴に関する後方視的調査研究

【研究責任者】

大阪大学大学院医学系研究科	情報統合医学講座神経内科学	特任講師	権 泰史
国立循環器病研究センター	脳神経内科	部長	猪原 匡史
大阪急性期・統合医療センター	脳神経内科	主任部長	坂口 学
大阪労災病院	脳卒中・脳神経内科	部長	由上登志郎
淀川キリスト教病院	脳血管神経内科	部長	安部 裕子

【研究の目的・意義】

本研究では、脳梗塞発症を契機にがんと診断された患者さん（潜在がん）と、脳梗塞発症時にすでにごんと診断されていた患者さん（既知がん）を対象に、臨床的特徴や予後を調査します。この研究の成果は、将来的にがん合併の脳梗塞患者さんの予後改善に繋がること期待されます。

【利用する診療情報】

診療情報：病歴、治療歴、予後等がんに関する情報

【情報の管理責任者】

大阪大学大学院医学系研究科	情報統合医学講座神経内科学	特任講師	権 泰史
国立循環器病研究センター		理事長	大津欣也

大阪急性期・統合医療センター	脳神経内科	主任部長	坂口 学
大阪労災病院	脳卒中・脳神経内科	部長	由上登志郎
淀川キリスト教病院	脳血管神経内科	部長	安部 裕子

【研究の実施体制】

この研究の実施体制は以下のとおりです。

研究代表者

大阪大学大学院医学系研究科 情報統合医学講座 神経内科学 特任講師 権 泰史

共同研究機関・研究責任者

1. 国立循環器病研究センター 脳神経内科 部長 猪原 匡史
2. 大阪急性期・統合医療センター 脳神経内科 主任部長 坂口 学
3. 大阪労災病院 脳卒中・脳神経内科 部長 由上登志郎
4. 淀川キリスト教病院 脳血管神経内科 部長 安部 裕子

【外部機関への情報等の提供】

この研究で収集した情報を、以下の機関に提供し、解析を行います。提供する際は、あなたのお名前等は削除し、個人を直接特定できないようにします。

機関名：大阪大学大学院

研究責任者：医学系研究科 情報統合医学講座 神経内科学 権 泰史

提供方法：この研究で収集した情報は、個人が直接特定されないように処理した上で、この研究の関係者のみにパスワードがついた情報をファイルを用いた電子的配信を行います。

【研究期間】研究許可日より 2028 年 3 月 31 日まで（予定）

情報の利用を開始する予定日：2024 年 5 月 21 日

【個人情報の取り扱い】

お名前、住所等の個人を直接特定する情報については厳重に管理し、学会や学術雑誌等で公表する際には、個人を特定できない形で行います。

【この研究の結果について】

この研究は、ご自身またはご家族の健康に関する新たな結果が得られるものではありませんので、研究の結果を個別にお知らせすることはありません。

【問合せ先】

大阪大学大学院医学系研究科

情報統合医学講座神経内科学 特任講師 権 泰史

電話 06-6879-3571 (神経内科医局)

国立循環器病研究センター

脳神経内科 医師 阿部宗一郎、殿村修一

電話：06-6170-1070